

学校設定科目「日本語」の授業で発表を行いました！

【令和7年6月9日】

本日(6/9)、2時間目の2年生の学校設定科目「日本語Ⅱ」の授業において、「高校生と大人～東濃高校の先生方にインタビューした結果を報告しよう」というテーマで発表を行いました。発表前に担当の先生より、見ているところは「日本語の力」、「まとめる力」、「態度」であるとの説明がありました。生徒たちは、約3週間前に本校の先生たちに敬語でインタビューを行い、



各グループで「仕事」、「大人と高校生の違い」、「一人暮らし」、「大人になること」、「お金の使い方」などのテーマを設定し、アンケートの結果に加えて、それぞれの考察や意見をスライドにまとめました。発表に共通していたのは、「高校生と大人の違いは責任である」、「働くことで自立することができる」、「働く上で大切なことは人とのコミュニケーションである」といったものでした。生徒は発表だけでなく、日々、日本語の習得に向けて真摯に取り組んでいます。本校

は「外国につながる生徒」が多く在籍しており、日本語の授業や外国人児童生徒適応指導員の配置など、様々な支援を行っています。

※「外国につながる生徒」＝「外国籍の生徒」＋「日本国籍だが外国にルーツをもつ生徒」